

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度 光ファイバ・収容空間の情報公開・申請プラットフォーム構築検討業務
業 務 概 要	計画準備1式、プラットフォームを搭載するクラウド環境の提供1式、光ファイバ等設備情報の作成・登録1式、プラットフォーム利用の手引き（案）の作成1式、ガバメントクラウドの利用に関する検討1式、占用申請システムの連携に関する検討1式、地方公共団体が管理する光ファイバ・収容空間との連携に関する検討1式、プラットフォーム運用に必要な費用の算出1式、報告書の作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2－10－7
契 約 年 月 日	令和 8年 6月25日
契 約 業 者 名	八千代エンジニアリング（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区舞鶴3－9－39
契 約 金 額	46,992,000円（税込み）
予 定 価 格	46,992,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （自）	令和 8年 6月26日
履 行 期 間 （至）	令和 9年 3月31日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度 光ファイバ・収容空間の情報公開・申請プラットフォーム構築検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区舞鶴3丁目9番39号
会社名：八千代エンジニアリング株式会社九州支店
電 話：(092)778-2001
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、河川・道路の光ファイバや光ファイバを収容している施設の位置情報や管理者の情報を集約化し、一元的な情報公開とワンストップ申請等を可能とするプラットフォーム（以下「プラットフォームという。」）を構築する業務である。

2) 業務の内容

- 1) 計画準備
- 2) プラットフォームを搭載するクラウド環境の提供
- 3) 光ファイバ等設備情報の作成・登録
- 4) プラットフォーム利用の手引き（案）の作成
- 5) ガバメントクラウドの利用に関する検討
- 6) 占用申請システムの連携に関する検討
- 7) 地方公共団体が管理する光ファイバ・収容空間との連携に関する検討
- 8) プラットフォーム運用に必要な費用の算出
- 9) 報告書の作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び光ファイバ・収容空間の情報データを作成・登録する際の工夫に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、及び評価テーマの「光ファイバ・収容空間の情報データを作成・登録する際の工夫」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 広域計画課長